黄色

令和７年度

事業報告書

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

目　次

経営方針 …… 4
重点事項 …… 4
公社概要 …… 5
定款事業別体系図 …… 6
令和７年度事業報告 …… 7
１　あだち放課後子ども教室事業 …… 7
　あだち放課後子ども教室支援 《区受託》 …… 7
２　生涯学習事業 …… 9
（１）読み語りキャラバン隊によるおはなし会 …… 9
（２）小学校アウトリーチコンサート …… １０
（３）子どもの未来応援アウトリーチコンサート …… １１
（４）０歳からのファミリーコンサート …… １２
（５）コンサート in ミュージアム …… １３
（６）あだちこどもサポーター支援事業 …… １４
（７）文化団体等支援 …… １５
（８）足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援（楽器運搬） …… １６
（９）足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援 《区受託》 …… １７
（１０）スポーツ指導者スキルアップ講習会 《区受託》 …… ２０
３　情報提供 …… ２１
４　その他 …… ２１

経営方針

公益財団法人足立区生涯学習振興公社（以下、公社）は、区民に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供するとともに、人材の育成や自主活動を支援する事業を行うことで生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」に寄与することを目的としている。

足立区では基本構想において、区のめざすべき将来像を「協創力でつくる活力にあふれ進化し続けるひと・まち足立」としている。また、足立区教育大綱では「夢や希望を信じて生き抜く人づくり」を基本理念とし、成人期の学びについて「自ら学ぶとともにその経験を社会に還元する意欲を育てる」としている。

公社はこれまでも、区民との協働による事業を協創による事業へと発展させながら、学びの成果を地域に還元するしくみづくりに取り組んできた。今後も、「区民・地域・団体等との協創」による生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」を進めていく。

特に、子どもたちが地域の大人と出会い、多様な体験ができる場である「あだち放課後子ども教室」は、児童期の生涯学習の場であるとともに、それを支える多くの大人の生涯学習の場でもあることから、引き続き中核事業として運営支援に取り組む。

また、学習・スポーツ・文化事業については、区民の主体的な活動を促すことを目的として生涯学習を担う人材の育成と地域における自主的な活動を支援する事業を展開し、活力ある地域社会の形成に寄与していく。

令和７年度の事業計画及び予算編成にあたっては、事業の重点化と効率化を徹底するとともに、「足立区子ども・子育て支援事業計画」や、「新・足立区放課後子ども総合プラン*」の計画との連携を深め、事業の実施効果を上げていく。

また、事業の工夫、改善、改革に継続して取り組んでいく。さらに「第二次中期事業計画」に基づき、各種事業を推進していく。

重点事項

１　あだち放課後子ども教室の安定運営及び活動の充実に取り組む。

（１）全校全学年実施に向けた取り組み

全校での週５日開催を安定的に継続するとともに、全学年実施校の拡大に向け運営支援と課題解決に努める。

（２）放課後子ども教室の活動の充実

実行委員会が実施する体験プログラムを支援し、児童の体験・交流活動の充実を図る。

*「新・足立区放課後子ども総合プラン」：平成３０年９月に、国が全国の地方自治体に通知した「新・放課後子ども総合プラン」を受け、区が策定した。新プランでは、放課後子ども教室と学童保育室との一体型実施、または連携強化を進めるとしている。放課後子ども教室については、全学年実施、体験プログラムの充実などを目指す計画。

2　学習・スポーツ・文化の人材育成及び活動支援に取り組む。

（1）生涯学習機会の提供

地域での主体的な活動を促すための人材育成及び活動支援事業に取り組むことで、学習・スポーツ・文化活動における協創力を高め、子どもから高齢者まで多くの区民への生涯学習機会の提供につなげていく。さらに、区のボトルネック的課題である貧困の連鎖を断ち切ることに資するために、児童・生徒を対象に体験機会の充実を図っていく。

（2）学びの還元

学習・スポーツ面では、区民が学んだ成果を各々の地域や放課後子ども教室などの場に還元する様々な体験機会が広がるように、その活動を継続的に支援する。

（3）文化・芸術に触れる機会の充実

文化面では、“アウトリーチ”をキーワードに、「楽しさに気づく」ことを重点として区民が文化・芸術を身近なところで気軽に楽しめる機会を提供する。

3　公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

公社概要　（令和８年３月３１日現在）

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

設　　立　　平成５年２月１日（平成１２年４月１日名称変更）

公益認定　　平成２１年１０月１日公益財団法人

基本財産　　１５億円

代 表 者　　理事長　大山　日出夫

職 員 数　　３７名

派遣９名、固有１７名 、非常勤１１名

住　　所　　〒120-0034　東京都足立区千住五丁目１３番５号　学びピア２１

ホームページアドレス　https://www.kousya.jp/

組織図

（決議機関）　評議員会

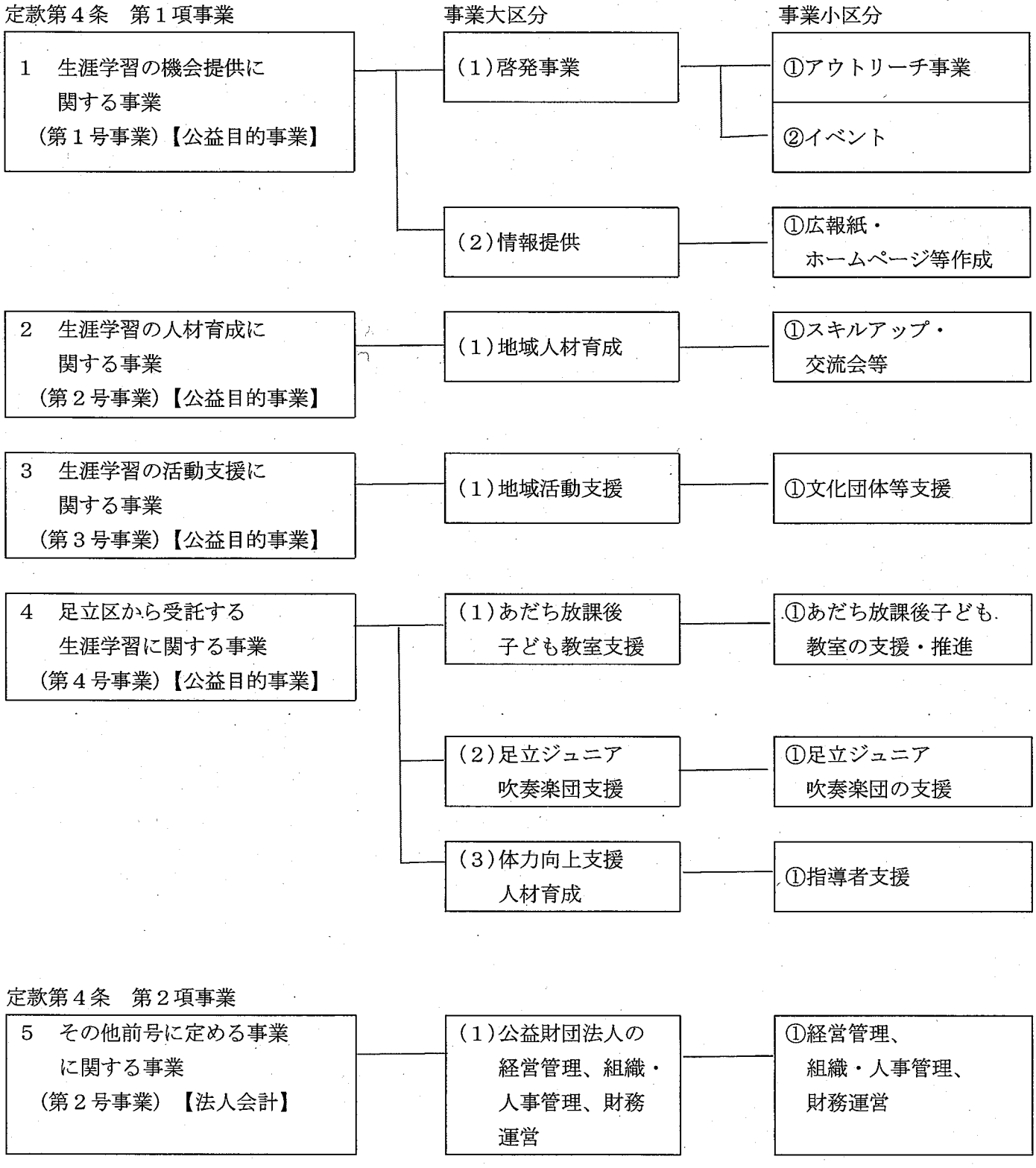
（監査機関）　監　　事

（執行機関）　理事会　－　理事長　－　副理事長
（代表理事）　（業務執行理事）

（事 務 局）

事務局長	総務部	企画総務課、企画調整担当課長、経理課
	学習事業部	放課後子ども教室推進課、放課後子ども教室地域担当課長
		学習事業課

定款事業別体系図


定款第４条　第１項事業
事業大区分
事業小区分
１　生涯学習の機会提供に関する事業（第１号事業）【公益目的事業】
（１）啓発事業
①アウトリーチ事業
②イベント
（２）情報提供
①広報紙・ホームページ等作成
２　生涯学習の人材育成に関する事業（第２号事業）【公益目的事業】
（１）地域人材育成
①スキルアップ・交流会等
３　生涯学習の活動支援に関する事業（第３号事業）【公益目的事業】
（１）地域活動支援
①文化団体等支援
４　足立区から受託する生涯学習に関する事業（第４号事業）【公益目的事業】
（１）あだち放課後子ども教室支援
①あだち放課後子ども教室の支援・推進
（２）足立ジュニア吹奏楽団支援
①足立ジュニア吹奏楽団の支援
（３）体力向上支援人材育成
①指導者支援
定款第４条　第２項事業
５　その他前号に定める事業に関する事業（第２号事業）【法人会計】
（１）公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営
①経営管理、組織・人事管理、財務運営

１　あだち放課後子ども教室事業
【予算額　１７，５４２，０００円】【決算額　１６，８８６，１２８円】
※協定金(スタッフ謝礼・各校消耗品費)は、収益・費用には計上せず預り金とする。
【協定金予算額　２７２，８６１，０００円】【協定金実績額　２４５，５６９，５１５円】

あだち放課後子ども教室支援《区受託》

定款体系：定款第４条第１項第４号事業　足立区から受託する生涯学習に関する事業
（１）あだち放課後子ども教室支援 ①あだち放課後子ども教室の支援・推進

概要：あだち放課後子ども教室への運営の支援・推進

目的：
（１）放課後子ども教室の安定運営の継続
（２）放課後子ども教室における体験・交流活動の実施への支援
（３）地域で活躍する人材の活動の場づくり

実施結果：

１　放課後子ども教室の開催状況（令和８年３月現在）　小学校数６７校
開催　６７校
※週５日未実施４校、１年生未実施４校、参加日の学年分けを実施４２校

項目	令和６年度	令和７年度
のべ実施日数	１０，１９４日 （１校平均　１５２日）	１０，２９３日 （１校平均　１５４日）
のべ参加児童数	４８５，１４６人 （１校１日平均　４８人）	５０４，０４２人 （１校１日平均　４９人）
活動スタッフ数	１，１９９人	１，１９４人

２　各実行委員会への支援
（１）実行委員会（年２回）等会議の実施調整
（２）スタッフの公募支援（募集周知・事業説明・実行委員会との調整）
（３）スタッフへの謝礼支払い・源泉徴収・納税業務の代行
（４）スタッフへの安全管理講習会および研修の実施（同日実施）
日　　程　令和７年５月～令和８年３月
会　　場　生涯学習センター他区内公共施設
実施回数　３０回（予定回数３０回）、受講者数　１，０８１人
ア　安全管理講習会
緊急対応（心肺蘇生法、ＡＥＤ使用方法）、応急手当、熱中症の予防・対応
講師 シンコースポーツ（株）
イ　スタッフ研修
動画研修「子どもとの接し方～ルールを守らない子への対応～」
講師 藤後悦子氏（東京未来大学教授）

３　各放課後子ども教室の日常運営への支援
開催時の巡回、運営課題への助言、事故・トラブル対応、学校との連絡調整
避難訓練の実施、運営に必要な事務の支援など。

実施結果	<ケガ・物損等の発生状況>

項目		令和６年度	令和７年度
児童	ケガ	受診あり１２０件(うち入院１件)	受診あり１５８件(うち入院８件)
	物損	１件	１２件
	対人	なし	１件
スタッフ	ケガ	受診あり１３件(うち入院なし)	受診あり１１件(うち入院２件)
	物損	なし	なし
	対人	なし	なし

4　運営委員会の開催に係る事務

日程・会場　令和８年１月１６日(金)１８時３０分～１９時３０分 庁舎ホール

内　　容　「令和７年度あだち放課後子ども教室アンケート結果報告について」
「放課後子ども教室の外部委託化の進捗について」
「放課後子ども教室の三者協定の見直しについて」

出　　席　実行委員長・関係団体代表

5　事業の周知

広報紙「トキメキ」、足立区・公社ホームページ、利用案内
スタッフ募集パンフレット、生涯学習センターでのパネル掲示

6　「新・足立区放課後子ども総合プラン」に基づく取り組み

（１）学童保育室との連携

学童保育室の指導員と児童のケガ・トラブル等の情報共有や活動時の留意事項の確認などを随時行った。

（２）体験プログラムの導入支援

児童の体験・交流機会を増やすため、実行委員会が各校の状況にあわせ、ボランティア等、地域の人材を活用して体験プログラムを行っている。

公社は、東京都や足立区の児童向け体験事業の実施調整を行った。

【導入支援例】

①東京都専門人材を活用した活動プログラムの充実事業
「科学実験教室（ロボット）」、「ボッチャ教室」
「かけっこ（走り方）教室」、「基礎ダンス教室」

②足立区パークイノベーション推進課
「植物クラフト」

（３）特別な配慮を必要とする児童への対応

スタッフ研修のテーマに「子どもとの接し方」を取り上げ、講師である大学教授の専門的見地による対応策を学んだ。

事業評価	週５日・全学年実施に向け、他の放課後子ども教室の実践例を踏まえての協議、学校との会場調整を行うなど、実行委員会への働きかけを進め、前年度に比べ週５日未実施は５校、全学年未実施校は１校減少した。
今後の方針	１　放課後子ども教室の安定運営の継続と活動の充実を図るため、各実行委員会への運営支援内容の平準化と効率化を進めていく。 ２　持続可能な運営に向けて、実行委員会との役割を明確にしていく。

2 生涯学習事業　【予算額 １５，１１６，０００円】【決算額 １４，１２３，５３２円】	
（１）読み語りキャラバン隊によるおはなし会 【予算額 ７９，０００円】【決算額 ７０，９３１円】	
定款体系	定款第４条第１項第１号事業　生涯学習の機会提供に関する事業 （１）啓発事業　①アウトリーチ事業
概要	地域の施設等で、子どもや親子に読書に親しんでもらう機会を提供するイベント型おはなし会
目的	（１）本や言葉に対する子どもの興味関心を高める。 （２）親子や友達と本を介した共有体験を通して、コミュニケーションの機会を創る。
実施結果	日　時　７月１７日(木)　１０:１０～１１:１０ 会　場　あやせ保育園 参加人数　１０６人 日　時　８月２８日(木)　１０:３０～１１:００ 会　場　すかいきっず 参加人数　２３人 日　時　１２月１３日(土)　１１:００～１１:４０ 会　場　ギャラクシティ　ホワイトあとりえ 参加人数　８５人 日　時　１２月１７日(水)　１０:００～１０:３０ 会　場　MIRATZ(ﾐﾗｯﾂ)東和保育園 参加人数　３１人 日　時　令和８年１月２３日(金)　１７:３０～１８:００ 会　場　おおぞら保育園 参加人数　３０人 日　時　令和８年２月１９日(木)　９:５０～１０:２０ 会　場　くすのき保育園 参加人数　３１人
事業評価	公共施設や保育園等で、手あそびや大型絵本、パネルシアターなどを使い、親子や幼児も一緒になって参加するおはなし会を実施した。実施後のアンケートでは、「園内でプログラムと同じ本を見つけ熱心に読んでいた」との回答もあり、子どもの本への興味関心を育むことができた。
今後の方針	会場や日程を調整し、今後も開催を進める。

（2）小学校アウトリーチコンサート 【予算額 7，202，000円】【決算額 6，934，471円】	
定款体系	定款第４条第１項第１号事業　生涯学習の機会提供に関する事業 （1）啓発事業　①アウトリーチ事業
概　　要	プロの演奏家が小学校に出向いて３年生を対象に実施するアウトリーチコンサート
目　　的	（1）間近での生演奏の鑑賞や演奏家とのコミュニケーションにより、児童の音楽への興味関心を高める。 （2）児童が音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。
実施結果	実施校　合計１６校、４０クラス 対　象　３年生（１クラスごとに実施） 内　容　プロの演奏家が小学校に出向いて実施するコンサート（クラシック曲を中心とした演奏、楽器の紹介、児童とのコミュニケーションなど） 【ヴァイオリン、ピアノ】 日時・会場　１０月２２日(水)　栗島小学校(２クラス) １０月２３日(木)　伊興小学校(３クラス) １０月２９日(水)　千寿本町小学校(２クラス) １０月３０日(木)　千寿常東小学校(３クラス) １１月　６日(木)　千寿桜小学校(３クラス) １１月　７日(金)　舎人小学校(２クラス) １１月１２日(水)　東伊興小学校(３クラス) １１月１３日(木)　中川北小学校(２クラス) 出　演　者　礒絵里子氏(ヴァイオリン)、白石光隆氏(ピアノ) 【サクソフォン四重奏】※民間委託契約 日時・会場　１０月３１日(金)　本木小学校(２クラス) １１月１４日(金)　北三谷小学校(３クラス) １２月１１日(木)　弘道小学校(３クラス) １２月１２日(金)　千寿第八小学校(３クラス) 令和８年１月１５日(木)　東綾瀬小学校(２クラス) 令和８年１月１６日(金)　東渕江小学校(３クラス) 令和８年１月２２日(木)　梅島第一小学校(２クラス) 令和８年１月２３日(金)　寺地小学校(２クラス) 出　演　者　Quatuor B（クワチュール・ベー）（サクソフォン四重奏）
事業評価	プロの演奏家が小学校へ出向き、音楽室で３年生１クラスごとにコンサートを実施した。児童に間近で迫力ある生演奏を体感してもらうことに加え、楽器の説明や校歌の演奏などにより、音楽への興味関心を高めた。演奏家による将来の夢の話に共感し、自分の夢の実現に重ね合わせていた児童もいた。
今後の方針	引き続き３年生を対象に子どもへの豊かな体験機会を提供していく。

（3）子どもの未来応援アウトリーチコンサート 【予算額 ３７２，０００円】【決算額 ２９２，４１７円】	
定款体系	定款第４条第１項第１号事業　生涯学習の機会提供に関する事業 （１）啓発事業　①アウトリーチ事業
概要	プロの演奏家等が区内施設に出向いて実施するアウトリーチコンサート
目的	（１）間近での芸術鑑賞や体験等により、子どもの文化芸術への興味関心を高める。 （２）子どもが文化芸術の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけにするとともに、子どもの貧困対策にも資する。
実施結果	「六町ミュージアム・フローラ」 日　　時　７月１５日(火) ①コンサート１１：００～１１：４０　美術鑑賞１１：４０～１２：００ ②コンサート１３：３０～１４：１０　美術鑑賞１４：１０～１４：３０ 会　　場　六町ミュージアム・フローラ 対　　象　区内児童・生徒（不登校児童・生徒） 参加人数　３２人（①１２人 ②２０人） 出 演 者　松尾俊介氏(クラシックギター)、大石将紀氏(サクソフォン) 内　　容　プロの演奏家が子どもに関わる施設等に出向いて開催するコンサート 間近で生演奏を聴いた後に、美術館の絵画鑑賞を行った。
事業評価	不登校児童・生徒を対象に、区内の美術館でコンサートを実施した。間近で聴くプロの演奏と、演奏家からの楽器にまつわる話を聞き、館内に陳列されている美術品の鑑賞も行った。アンケートでは、「音楽そのものへの感動」、「演奏家の話から楽器に興味を持った」など、新たな刺激を受けたとの感想を得た。
今後の方針	区内施設を使用して、児童・生徒が豊かな体験機会ができるよう事業を行う。

（4）０歳からのファミリーコンサート 【予算額 ９４２，０００円】【決算額 ８６７，１３２円】	
定款体系	定款第４条第１項第１号事業　生涯学習の機会提供に関する事業 （１）啓発事業　②イベント
概　　要	主に乳幼児とその家族を対象に実施するコンサート
目　　的	（１）乳幼児と家族が一緒に生演奏を楽しむ機会を提供し、音楽への興味関心を高める。 （２）乳幼児が豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。
実施結果	日　　時　１１月２２日(土) ①１１:００～１２:００　②１４:００～１５:００ 会　　場　生涯学習センター 講堂 参加人数　３８０人（①１８４人　②１９６人） 出 演 者　≪ＰＯＫＫＬＩＮ（ポックリン）≫ 大森智子氏(ソプラノ)、加藤直明氏(トロンボーン) 浜まゆみ氏(マリンバ)、田村緑氏(ピアノ) 内　　容　ソプラノ(歌)、トロンボーン、マリンバ、ピアノによるコンサート
事業評価	大変好評の事業につき２回公演で募集をしたところ、今回も申込多数で抽選となった。多くの方に、コンサートを聴いて楽しんでいただいた。家族で一緒に歌と手あそびなどで参加できる場面もあり、アンケートの来場動機では「生演奏が聴けるから」「０歳から参加できるから」等、ニーズにあった事業展開ができた。
今後の方針	参加者からの高いニーズにより、引き続き同じ対象で、参加機会を提供できるよう事業を実施していく。

（5）コンサートinミュージアム 【予算額 ９３４，０００円】【決算額 ９２７，４７７円】	
定款体系	定款第４条第１項第１号事業　生涯学習の機会提供に関する事業 （１）啓発事業　②イベント
概　　要	区内５か所の民間文化施設で実施するコンサートや催し物
目　　的	（１）コンサート等の楽しさや各施設の魅力を区民に伝える。 （２）５施設をつなぎ、協創関係を構築することで、区民への文化発信の相乗効果を図る。
実施結果	「石洞美術館」 美術館で出会うギターとバンドネオン　～アルゼンチン・タンゴの調べ～ 日　　時　６月９日(月) ①１１:３０～１２:５０　②１４:３０～１５:５０ 会　　場　石洞美術館 参加人数　９２人（①４８人　②４４人） 出 演 者　鈴木崇朗氏(バンドネオン)、福井浩気氏(ギター) 内　　容　バンドネオンとギターのコンサート 「わたなべ音楽堂＜ベルネザール＞」 優美なる旋律の花束　～春光に舞う穏やかな音の調べ～ 日　　時　令和８年２月２１日(土) ①１３:００～１４:２０　② １６:００～１７:２０ 会　　場　わたなべ音楽堂＜ベルネザール＞ 参加人数　１１０人（①５６人 ②５４人） 出 演 者　≪椿三重奏団≫ 礒絵里子氏（ヴァイオリン）、新倉瞳氏（チェロ） 高橋多佳子氏（ピアノ） 内　　容　ヴァイオリンとチェロとピアノのコンサート
事業評価	１　石洞美術館で、バンドネオンとタンゴギターのコンサートを実施した。美術品に囲まれた会場で、二人の演奏とトークにより、観客へ素晴らしい時間を提供することができた。アンケートでも、「とても近くで、２つの楽器の音色がダイレクトに伝わり、楽曲の説明もあり楽しめた」など好評だった。 ２　わたなべ音楽堂で、ヴァイオリンとチェロとピアノのコンサートを実施した。アンケートでは、「三重奏の完成度が高い」、「音色が美しい」といった演奏への評価に加え、「演奏家による曲の説明で理解が深まった」との声が寄せられた。 また、サロン空間ならではの特徴として、「間近で聴ける」、「音が身体に響く」などの点についても高い評価が得られた。
今後の方針	引き続き区内にある民間施設と連携し、コンサート等の楽しさや施設の魅力を発信していく。

（6）あだちこどもサポーター支援事業

【予算額 ９４，０００円】【決算額 ９０，２８２円】

定款体系	定款第４条第１項第２号事業　生涯学習の人材育成に関する事業 （１）地域人材育成　①スキルアップ・交流会等
概　　要	こどもサポーター活動に必要なスキルアップ支援講座、こどもサポーター活動を継続するためのコーディネート、活動課題に対するアドバイス ※活動場所調整（放課後子ども教室実行委員会・スタッフ・保育園・高齢者施設等） 各サポーター活動での工夫や特色などを学び合う交流会等
目　　的	（１）サポーター活動に必要な技術の向上を図る。 （２）子どもの体験・交流活動を支えるサポート活動の継続に役立つ研修機会を提供する。 （３）サポーターの活動場所を確保し定期活動につなげる。 （４）サポーターの主体的活動への発展を目指す。 （５）活動者相互の情報交換・技術向上の機会をもうける。 （６）自主活動を促進し、区民への学習機会の提供につなげる。
実施結果	（１）読み語りボイストレーニングスキルアップ講座 日　時　６月１９日(木)１０:００～１２:００ 会　場　生涯学習センター 研修室１　　参加人数　１１人 講　師　山下芳子氏（足立区演劇連盟事務局長・演出家・朗読指導者） 内　容　発声練習の他、本の持ち方や読み方など、読み語りの技術向上のためのレッスン （２）読み語りキャラバン隊の活動支援　　実施回数　６回 （３）読み語りキャラバン隊・自主練習会　　実施回数　７回　　参加人数　延べ８９人 （４）おりがみサポーター交流会 日　時　７月８日(火)１０:００～１１:４５ 会　場　生涯学習センター 研修室１　　参加人数　２９人 講　師　西川光惠氏(日本折紙協会認定講師、教育カウンセラー) 内　容　情報交換・共有を行い、サポーター同士の交流を深める 日　時　令和８年１月２７日(火)１０:００～１１:４５ 会　場　生涯学習センター 研修室１　　参加人数　３５人 講　師　西川光惠氏(日本折紙協会認定講師、教育カウンセラー) 内　容　情報交換・共有を行い、サポーター同士の交流を深める
事業評価	１　「読み語りボイストレーニングスキルアップ講座」は、おはなし会で活用できる抑揚や間などの発声練習や本の持ち方といった、読み語りの技術向上のための内容を学び、おはなし会開催に生かした。 ２　「おりがみサポーター交流会」は、あだち放課後子ども教室の「おりがみ教室」で活動するサポーターのために、講師からコミュニケーションの重要性や対応のヒントを学んだ。また実習では、簡単に作ることができ、多様な遊び方が可能なおりがみの紹介が行われた。アンケートでは今後の活動ですぐに使えると好評だった。
今後の方針	おはなし会の実施につなげる講座や子どもと遊ぶおりがみ教室における活動に使えるヒントを学ぶ交流の場を、今後も提供していく。

（7）文化団体等支援	
定款体系	定款第４条第１項第３号事業　生涯学習の活動支援に関する事業 （１）地域活動支援　①文化団体等支援
概要	区内で公演を開催する団体に対する助言などの支援
目的	文化団体の活動を支援することにより、区民の文化芸術活動の充実に寄与する。
実施結果	「足立吹奏楽団　第３３回スプリングコンサート」（後援） 日　時　５月２５日(日)１４：００～１６：００ 会　場　西新井文化ホール 参加人数　４８８人 「足立ホルン倶楽部　第４回スプリングコンサート」（後援） 日　時　６月１日(日)１４：００～１６：００ 会　場　滝野川会館　小ホール 参加人数　３８人 「ブリランテ夏のコンサート　フランス音楽の夕べ ～ラヴェル生誕１５０年を記念して～」（後援） 日　時　７月４日(金)１９：００～２０：４５ 会　場　西新井文化ホール 参加人数　２８１人 「歓喜の演　Vol.２４【合唱】」（後援） 日　時　１２月６日(土)１５：００～１７：００ 会　場　西新井文化ホール 参加人数　４１５人 「ブリランテ冬のコンサート　美しきクラシックの世界と四季を彩るメロディー ～待ちに待ったクリスマス～」（後援） 日　時　１２月７日(日)１４：３０～１６：３０ 会　場　西新井文化ホール 参加人数　５８３人 「歓喜の演　Vol.２４【狂言】」（後援） 日　時　令和８年１月１２日(月･祝)１４：００～１６：００ 会　場　西新井文化ホール 参加人数　２９９人 「足立吹奏楽団　第４５回定期演奏会」（後援） 日　時　令和８年２月２２日(日)１４：００～１６：００ 会　場　西新井文化ホール 参加人数　５２７人
事業評価	区内で公演を開催、活動する文化団体に対し後援を行い、その文化活動を支援することにより、区民の文化芸術活動の充実に寄与した。
今後の方針	今後も文化団体への後援を通して、区民の文化芸術活動の発展充実に寄与していく。

（8）足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援（楽器運搬） 【予算額 ５５０，０００円】【決算額 ２８３，８００円】	
定款体系	定款第４条第１項第３号事業　生涯学習の活動支援に関する事業 （１）地域活動支援　①文化団体等支援
概要	足立ジュニア吹奏楽団の演奏会に伴う楽器運搬費用の助成
目的	楽団活動の活性化と区民が音楽に親しむ機会の拡大に寄与する。
実施結果	「足立区立第十四中学校桜樟祭」 日　　時　１０月１２日(日)１１：００～１１：３０ 会　　場　足立区立第十四中学校 参加団員数　２５人 「キタ！千住の１０１０人」 日　　時　１０月１２日(日)１５：００～１６：３０ 会　　場　千住スポーツ公園 参加団員数　２５人 「スポーツカーニバル２０２５」 日　　時　１０月１３日(月・祝)９：１５～１０：２０ 会　　場　総合スポーツセンター 参加団員数　２４人 ※上記２日間を一括で契約し、楽器運搬を実施 「第３回西新井多世代交流まつり」 日　　時　１１月２９日(土)１１：００～１３：３０ 会　　場　新西新井公園 参加団員数　２３人
事業評価	足立ジュニア吹奏楽団活動の活性化とその演奏会の開催により、区民が音楽に親しむ機会の拡大に寄与できた。
今後の方針	今後も楽団の活動によって、広く区民に音楽に触れる機会を広げるための支援を行う。

（9）足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援《区受託》 【予算額 4，796，000円】【決算額 4，533，399円】	
定款体系	定款第４条第１項第４号事業　足立区から受託する生涯学習に関する事業 （２）足立ジュニア吹奏楽団支援　①足立ジュニア吹奏楽団の支援
概　　要	足立ジュニア吹奏楽団の運営、演奏会や練習等への支援
目　　的	（１）生涯にわたり音楽活動に関わり、音楽を愛好する児童の育成を図る。 （２）楽団活動を通して、区の音楽文化の向上、発展に寄与し、魅力ある地域づくりに貢献する。
実施結果	（１）定期練習 日　　時　毎週水曜日１７：３０～１９：３０、毎週土曜日１３：３０～１６：３０ 会　　場　島根小学校　音楽室など 実施回数　７３回 参加団員数　延べ１，８４６人 （２）楽団活動 「入団式」 日　　時　４月２６日(土)１８：３０～１９：３０ 会　　場　西新井文化ホール 参加団員数　３０人　※新入団員７人 「夏合宿」 日　　時　８月２３日(土)～８月２５日(月) 会　　場　日光林間学園 参加団員数　３１人 「ブラスキッズ」 日　　時　令和８年２月２８日(土)、３月１４日(土)、３月２１日(土)、 ３月２２日(日)、計４回 会　　場　島根小学校、西新井文化ホール 参加団員数　小学１～４年生　※申込２２人 「卒団式」 日　　時　令和８年３月２２日(日)１８：００～１９：００ 会　　場　西新井文化ホール 参加団員数　３５人　※卒団員７人 （３）自主演奏会 「第３６回定期演奏会」 日　　時　令和８年３月２２日(日)１４：００～１６：００ 会　　場　西新井文化ホール 参加団員数　３５人　（※入場者数５００人）

実施結果	（4）派遣演奏/イベント出演 「梅田図書館　～親子で楽しむ演奏会～」 日　　時　５月１０日(土)１４:００～１５:００ 会　　場　梅田図書館 参加団員数　２６人　（※参加人数１９人） 「足立区民スポーツ大会総合開会式」 日　　時　５月３１日(土)１０:００～１０:４０ 会　　場　総合スポーツセンター 参加団員数　１７人　（※参加人数２８８人） 「足立東部地区少年軟式野球大会開会式」 日　　時　８月１７日(日)９:００～９:４０ 会　　場　中川公園野球場 参加団員数　２７人 「スポーツカーニバル２０２５コラボリハーサル （チアバトン・一輪車・なぎなた)」 日　　時　９月１５日(月・祝)１２:００～１５:００ 会　　場　足立区立島根小学校　体育館 参加団員数　２０人 「しまねサマーコンサート」 日　　時　９月２０日(土)１４:３０～１６:３０ 会　　場　足立区立島根小学校　体育館 参加団員数　２７人 「足立区立第十四中学校桜樟祭」 日　　時　１０月１２日(日)１１:００～１１:３０ 会　　場　足立区立第十四中学校 参加団員数　２５人 「キタ！千住の１０１０人」 日　　時　１０月１２日(日)１５:００～１６:３０ 会　　場　千住スポーツ公園 参加団員数　２５人　（※参加人数１，９００人） 「スポーツカーニバル２０２５」 日　　時　１０月１３日(月・祝)９:１５～１０:２０ 会　　場　総合スポーツセンター 参加団員数　２４人　（※参加人数５，００８人） 「栗原北小学校くりきたまつり２０２５」 日　　時　１０月２６日(日)１０:４５～１１:１５ 会　　場　足立区立栗原北小学校 参加団員数　２３人

実施結果	「第３回西新井多世代交流まつり」 日　　時　１１月２９日(土)１１:００～１３:３０ 会　　場　新西新井公園 参加団員数　２３人　(※参加人数６００人) 「第１７回音楽のまちコンサート」 日　　時　１２月６日(土)１５:００～１５:２０ 会　　場　足立区立第十四中学校 参加団員数　２１人　(※参加人数１４０人) 「足立ケアコミュニティそよ風　介護付きホーム コンサート」 日　　時　１２月２０日(土)１４: ００～１５:００ 会　　場　介護付きホーム　足立ケアコミュニティそよ風 参加団員数　２８人　(※参加人数６５人)
事業評価	日々の練習と派遣演奏で一年間積上げた成果として、定期演奏会を西新井文化ホールで開催した。演奏体験の募集に応じて参加したブラスキッズ児童との合同演奏、団を卒業する６年生によるステージ、団ＯＢ等関係者の方との共演など、多彩な楽曲をホールに響かせ、多くの観客を楽しませた。
今後の方針	今後も、多くの区民の方が音楽に触れる機会としての演奏を披露することができるよう、活動支援を行う。

（１０）スポーツ指導者スキルアップ講習会《区受託》 【予算額　１４７，０００円】【決算額　１２３，６２３円】	
定款体系	定款第４条第１項第４号事業　足立区から受託する生涯学習に関する事業 （３）体力向上支援人材育成　①指導者支援
概要	高齢者を指導する地域のスポーツ指導者や高齢者に関わる活動に携わる方、または子どもを指導する地域スポーツ指導者や保育・学校体育等に携わる方を対象とした運動指導の実践講習会
目的	（１）地域指導者等のスキルアップの機会を通して、区民の健康体力づくりを推進する （２）「運動あそび」の実践方法を習得し、楽しく効果的な運動機能向上プログラムを普及する。
実施結果	（１）シニアの運動指導 日　時　令和８年２月２８日(土)１３:００～１７:００ 会　場　生涯学習センター 講堂 参加人数　３２人 対　象　高齢者の運動指導に関わる方やサポートしている方 今後指導を希望する方 講　師　村上憲治氏(学校法人太田アカデミー、博士（スポーツ医学）） 田中秋乃氏(健康運動指導士)、倉持優子氏(補助員) 内　容　高齢者の身体的特徴および加齢に伴う体の変化について(講義) 運動プログラムの紹介およびメニュー作りのワークショップ(実技) （２）子どもの運動あそび指導 日　時　７月１２日(土)１３:００～１７:００ 会　場　生涯学習センター 講堂 参加人数　２５人 対　象　子どもの運動指導や遊びの支援に携わっている方および指導に興味のある方 講　師　篠原俊明氏(共栄大学教育学部専任講師) 内　容　運動発達を目指した運動あそびについて（講義） 運動あそびの紹介と体験および指導上の留意点について（実技）
事業評価	１　「シニアの運動指導」は、加齢に伴う体の変化や効果的な運動についての講義と、実技で具体的な指導のポイントなどを学んだ。その後、参加者同士でグループワークを行い、実践的なプログラムを作成・発表をして共有も行った。アンケートでは、「最新の情報に触れて貴重な機会だった」「持ち帰って指導に生かしたい」などの評価を得た。 ２　「子どもの運動あそび」は、講義での子どもの体力における現状や課題を学び、実技では運動発達に大切な運動あそびを体験した。参加者からは、「実技のバリエーションの増やし方も分かりやすく、指導に生かしていきたい」とすぐに実践できるとの感想があった。
今後の方針	現場の指導に生かせるよう、講義と実技とともにグループワークを実施し、実践的なプログラム作成ができる講習会を引き続き実施する。

3 情報提供 【予算額　7，670，000円】【決算額　5，961，093円】	
定款体系	定款第４条第１項第１号事業　生涯学習の機会提供に関する事業 （２）情報提供　①広報紙・ホームページ等作成
概　　要	「あだち info　トキメキ」に受託事業情報や公社自主事業を掲載、公社ホームページに公社概要や事業案内などの情報提供
目　　的	公社事業を広く区民に周知し、興味関心を高める。
実施結果	（１）「あだち info トキメキ」 毎月１日発行、区内全戸配布（月３６万部発行）、毎月事業の募集案内及び放課後子ども教室のスタッフ募集等を掲載した。 （内訳）放課後子ども教室１１件、学習・スポーツ事業４件、文化事業８件 （２）公社ホームページ更新 最新情報に更新した。 （内容）「あだち info トキメキ」記載の事業案内、放課後子ども教室の状況 令和６年度財務諸表・事業報告、令和８年度予算・事業計画、会社概要 Facebook への投稿、申込フォーム・スタッフ専用ページの運用 アクセス数　月平均　　４，０７８回（昨年度　４，１２２ 回） 総　計　　４８，９３３回（昨年度４９，４６３ 回）
事業評価	１　募集情報及びスタッフ募集を計画通り掲載できた。 ２　ホームページには必要な情報は掲載できた。ＳＮＳでの発信が Facebook のみであった。
今後の方針	１　トキメキ掲載は今後も誤りがない情報を掲載する。 ２　ＳＮＳは新たに Instagram と X を利用できるようにし、幅広い年齢層の区民への情報発信を行う。

4 その他 【予算額 271，199，000円】【決算額　256，239，751円】
（１）公益目的事業に対する人件費 【予算額 ２１９，０１７，０００円】【決算額 ２１０，０４８，９６６円】 定款事業別体系１～４ 概要　定款第４条第１項事業である「公益目的事業」を実施する職員の人件費
（２）公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営 【予算額 ５２，１８２．０００円】【決算額 ４６，１９０，７８５円】 定款第４条第２項第２号事業　その他前号に定める事業に関する事業【法人会計】 概要　理事会・評議員会の開催及び庶務事務、基本財産の安全確実な資産運用及び経理事務等

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

令和７年度事業報告書

作成　公益財団法人足立区生涯学習振興公社

総務部　　電話　　０３－５８１３－３７２４